

令和5年度 岐阜県子育て支援事業従事者等研修 開催予定

- ◆時 間：2時間（予定）
- ◆対 象：岐阜県内で子育て支援事業に従事する方
以下のいずれの内容でもご参加いただけますが、テーマによっては特定の施設（地域子育て支援拠点、保育園・こども園、等）に携わる方を想定した内容となりますので予めご了承ください。
- ◆費 用：無料
- ◆申込方法：各回の詳細と合わせてご案内いたします
- ◆お問合せ：NPO法人くすくす 電話 080-4546-9393（火～金 10時～13時）

※ 感染症の流行状況などによって予定が変更になる場合がございますのでご了承ください。

内容（予定）	講師（予定）	場所（予定）	日時（予定）
事実が伝わる記録の取り方 誰が読んでも「事実」が伝わる記録の取り方、情報開示に対応できる文章の書き方や、記録として望ましくない表現、「リフレーミング」の手法などを学ぶ。	中條 美奈子 氏 認定NPO法人マミーズ・ネット 理事長、元教員	岐阜県庁 20階 会議室 (岐阜市藪田南 2-1-1)	7/20 (木) 13:30～ 15:30
子育て支援策のこれからと地域における子育て支援の役割 こども家庭庁の発足や「異次元の少子化対策」など、新たな子育て支援策が次々に打ち出されている。地域の子育て支援を担う支援者らとともに、複雑に見える子育て支援策を読み解き、今後の支援のあり方について考える。	奥山 千鶴子 氏 NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長	岐阜県庁 20階 会議室 (岐阜市藪田南 2-1-1)	8/3 (木) 13:30～ 15:30
「こどもまんなか」社会の実現に向けた保育現場におけるDX推進 園や保育士にとっての、人員不足解消や業務効率化のためのDX推進ではなく、こどもと子育て家庭をまんなかにおいた、よりよい保育を実現するためのDX推進とは何かを考える。	大豆生田 啓友 氏 玉川大学教育学部教授	オンライン	9/8 (金) 13:30～ 15:30
支援者として知っておきたい！働く親を支えるしくみや制度 「産後パパ育休」や社会保険制度改革、「扶養の壁」など、改正が続く制度などについて支援者として知っておきたい情報をわかりやすく整理し、学ぶ。	木村 麻理 氏 株式会社ママプロ 代表取締役、社会保険労務士	オンライン	10/10 (火) 13:30～ 15:30
「困っている子」へのかかわり方 支援者や親が「ちょっと気になる」と感じる子どもの、乳幼児期からの特徴とかかわり方を学ぶ。また、支援者が「気にするべき」ポイントと、「気にしすぎたりとらわれすぎではいけないポイント」についても学ぶ。	中野 たみ子 氏 西濃圏域発達障がい支援センター 発達障がい地域支援マネジャー	オンライン	10/25 (水) 13:30～ 15:30

内容（予定）	講師（予定）	場所（予定）	
<p>「育児参加」で終わらない父親支援 ～父親になるために必要な環境とは？</p> <p>妻の妊娠期から主体的に育児をしたいという父親は増えてきている一方で、母親が父親の育児機会を奪ってしまっている現状もある。地域の子育て支援における父親支援の必要性とそのあり方について、母親と父親それぞれに対して、どのような支援が必要なのかを学ぶ。</p>	<p>坂本 純子 氏</p> <p>NPO法人新座 子育てネットワ ーク 代表理事</p>	<p>オンライン</p>	<p>11/20（月）</p> <p>13：30～ 15：30</p>
<p>ロールプレイで学ぶ保護者支援 ～小さなSOSをどう受け取る？</p> <p>支援者が「困ったな」と感じる親ほど、親自身も「困っている」場合がほとんどである。「子どもを見ていない」「スマホばかり見ている」「クレームが多い」「何度言っても伝わらない」…など、「こんなときどうする？」という事例をもとに、ロールプレイで対応を学ぶ。</p>	<p>吉良 光代 氏</p> <p>助産師、ひよこ 助産所主宰</p>	<p>岐阜県庁 20階 会議室</p> <p>(岐阜市藪田南 2-1-1)</p>	<p>12/1（金）</p> <p>13：30～ 15：30</p>
<p>子育て支援とSDGs ～「ジェンダー平等」から考えてみよう</p> <p>SDGsは身近な問題であり、子育て支援につながる課題はたくさんある。「SDGsとは」の基本をおさえつつ、子育て支援において切り離せない「ジェンダー平等」の視点からSDGsを学ぶ。</p>	<p>萩原 なつ子 氏</p> <p>独立行政法人 国立女性教育会 館 理事長</p>	<p>オンライン</p>	<p>12/11（月）</p> <p>13：30～ 15：30</p>
<p>支援者のためのセルフケア ～あなたの話はきいてもらっていますか？</p> <p>コロナ禍で不安や悩みを抱える子育て家庭が増える中、支援者らはこれまで以上に相談者の声に耳を傾け、必要な支援へとつなげている。支援者自身がバーンアウトしてしまわないために、セルフケアの方法や、支援者自身が「（話を）聞いてもらう」ことの大切さを学ぶ。</p>	<p>百々 雅子 氏</p> <p>元山梨県立大学 教授、心と体の リラクゼーショ ン主宰</p>	<p>岐阜県庁 20階 会議室</p> <p>(岐阜市藪田南 2-1-1)</p>	<p>2024年</p> <p>1/17（水）</p> <p>13：30～ 15：30</p>